

## 体験プログラム実施の様子

### ●夏の企画展

夏休み期間（令和5年7月21日～令和5年9月3日）に、園内展示館、自然学習館で、複数の体験的なプログラムや展示を準備し、実際に来園者に参加してもらうもの。

#### ・チリメンモンスターを探せ

未選別のちりめんじゃこの中から、しらす以外の生物を探し出して、識別するもの。



#### ・化石発掘体験

化石の展示を行い、実際に砂を固めたものの中から、化石（アンモナイト、サメの歯、モササウルスの歯）などを取り出すもの。



・メダカの整列

メダカの正の走行性を実験してみる体験



・ドキドキモルモット

モルモットの心臓の拍動音を実際に聴診器で聞いてみる体験



・ダンゴムシ迷路

ダンゴムシには、左右順番に曲がっていく特徴があるので、実際にダンゴムシを迷路に入れて、実験で確認する体験。



そのほか、うんこのにおいをかいでみる体験や、土壌微生物を顕微鏡で観察する体験を実施した。

●エサやり体験や触れ合いなどの体験

- ・モルモットのお背中なでるんちゃ

モルモットの背中を撫でてみる体験で、ほとんどの子供たちが体験できる。発展したものとしてモルモットのエサやり体験なども実施した。



- ・3Dぬり絵

動物の形をした素焼きに、ポスターマーカーを用いて彩色する体験。大人も子供も参加でき、完成品はお土産として持ち帰られる。



・そのほか、ヤマアラシのとげ（抜け落ちたもの）に触ってみたり、ダチョウの卵殻に乗ってみたりする実体験や、飼育係が動物にエサを与えて、いろいろな姿を目の前で見学してもらう体験（ばくばくタイム）を実施した。

・ヤギ橋渡り



・ヤマアラシのとげに触ってみよう



・ペンギンのばくばくタイム



・レッサーパンダのばくばくタイム



・ポニーとお散歩



・ゾウのエサやり体験

